

4. 常三島地区避難所研修会実施内容

開催日時 開催場所

常三島地区 9月7日(日)11:00-13:00 受付10:30から

常三島体育館と共通講義棟見学、共通講義棟2階K206で説明・講演・試食

受付

集合受付:参加者記帳と非常食A, B, C, D選択券配布

趣旨説明挨拶

避難所見学と施設・備蓄品説明

常三島体育館の見学 説明担当:避難住民対策班(図書館企画課)

- ①体育館の場所、②感震かぎ保管庫の位置と内部確認
 - ③避難指定階は3階のみ第1体育場と共用廊下(1658人)
 - ④3階女子WC、男子WC、女子更衣室、男子更衣室
 - ⑤災害用備蓄品(3階体育場上段見学用デッキ)視察
- 共通講義棟1階東側通用口へ移動

共通講義棟の見学 説明担当:避難住民対策班(工学部事務部予算管理係)

- ①共通講義棟の場所、②感震かぎ保管庫の位置、【K棟東側各階扉共通鍵】
 - ③避難指定階は3階EVホール・廊下・講義室(1280m²)
4階EVホール・廊下(456m²) 収容人数計(1736人)
 - ④3階4階とも女子WC、男子WC
 - ⑤災害用備蓄品(共通講義棟4階EVホール前コーナー)視察省略
- 共通講義棟K206教室へ移動

防災講演 講師:中野晋教授

「南海トラフ巨大地震に備える」

休息・準備(講義室後部で非常食券と非常食一式を引き換え)

非常食のお湯(電気ポットで)準備

避難所生活体験

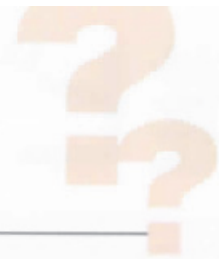
- ①非常食試食(A, Bお湯調理品、C, D調理なし)
- ②マイトイレの紹介
- ③参加者からのご意見・感想(アンケート)

終了挨拶

(退室時、マイトイレ作り方、ペットシート、ポリ袋を引渡)

後片付け

徳島大学の津波(一時)避難ビル どこにあるの(常三島キャンパス)



西側



東側



3階第1体育場
・共用廊下
収容人数:1,658人

西側



東側



3階EVホール・廊下・講義室
4階EVホール・廊下
収容人数:1,736人

感震かぎ保管庫(徳島市設置)の説明



(震度5強の揺れで
かぎ保管庫の扉が開く)

地震連動自動解錠「かぎ保管庫」



震度5強以上で「かぎ保管庫」は自動的に解錠します。
到着した人がハンドルを回し、「かぎ保管庫」を開け、
鍵を取り出し、入口を開放します。
注1: 保管庫の扉を開けると非常ベルが1分間鳴ります。
注2: 「扉のかぎ」は保管庫にもどしておきましょう

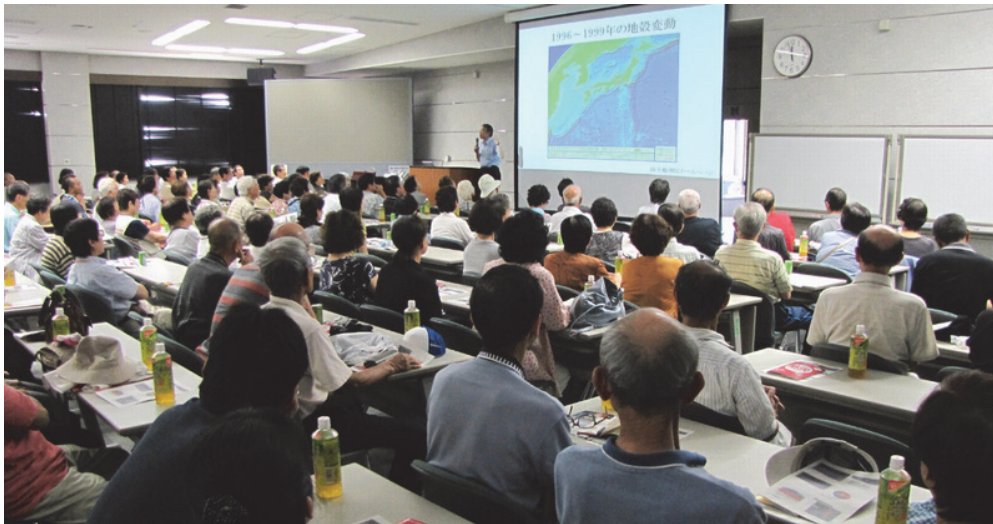


「かぎ保管庫」に①～④が
入っています。
①入口の鍵
②手動式懐中電灯
③施設の見取り図
(入口の鍵の位置を示したもの)
④バール(破壊器具)
⑤ドアストッパー(体育館はなし)

注2: ドアストッパー【かぎで解錠後、通電時
自動ロック機能が働く為、次の人が入れる
ようにドアストッパーで扉を開けた状態とす
るため】



4組に別れて
体育館に
集合



講演
「南海トラフ
巨大地震に
備える」



非常食の
試食